

(6) 津波

この地震により、岩手県の久慈港(国土交通省港湾局)で最大79cmの津波を観測したほか、北海道及び東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。また、沖合でも津波を観測した。なお、気象庁はこの地震に対して、4月20日16時55分に北海道太平洋沿岸中部、岩手県に津波警報、北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸西部、青森県太平洋沿岸、宮城県、福島県に津波注意報を発表、17時08分に青森県太平洋沿岸を津波警報、青森県日本海沿岸を津波注意報にそれぞれ切り上げて発表した。その後、20時15分に津波警報を津波注意報に切り替え、23時45分に津波注意報を解除した。津波観測値(暫定値)は以下のとおり。

表6-1 津波観測値(2026年4月20日、暫定値)

都道府県	観測点名	所属	第一波			最大波			高さ[cm]
			到達時刻			発現時刻			
			日	時	分	日	時	分	
北海道	根室市花咲	気象庁	20	--	--	20	21	31	8
	浜中町霧多布港	国土交通省港湾局	20	--	--	20	18	59	15
	十勝港	国土交通省港湾局	20	17	--	20	19	22	20
	えりも町庶野*1	気象庁	20	17	40	20	18	09	0.3m
	浦河	国土交通省港湾局	20	17	42	20	18	31	39
	苫小牧東港	国土交通省港湾局	20	18	04	20	20	46	19
	白老港	国土交通省港湾局	20	--	--	20	22	24	22
	渡島森港	国土交通省港湾局	20	18	17	20	20	26	12
浦河沖 50kmA*3	防災科学技術研究所	20	17	15	20	17	20	0.1m	
青森	むつ市関根浜	気象庁	20	17	50	20	18	11	19
	むつ小川原港	国土交通省港湾局	20	17	35	20	18	36	19
	八戸港	国土交通省港湾局	20	17	39	20	18	40	27
	青森東方沖 50kmB*3	防災科学技術研究所	20	17	06	20	17	12	0.1m
岩手	久慈港	国土交通省港湾局	20	17	27	20	17	51	79
	宮古	気象庁	20	17	16	20	17	22	34
	釜石	海上保安庁	20	17	18	20	18	40	19
	大船渡	気象庁	20	17	23	20	20	06	22
	岩手宮古沖*2	国土交通省港湾局	20	17	04	20	17	09	0.1m
	岩手沖 60kmA*3	防災科学技術研究所	20	16	--	20	17	02	0.1m
宮城	石巻市鮎川	気象庁	20	17	38	20	19	34	23
	仙台港	国土交通省港湾局	20	18	17	20	18	45	25
	宮城金華山沖*2	国土交通省港湾局	20	--	--	20	17	33	0.1m
	気仙沼広田湾沖*2	国土交通省港湾局	20	--	--	20	17	20	0.1m
	宮城牡鹿沖*3	防災科学技術研究所	20	17	34	20	17	40	0.1m
	宮城沖 50kmB*3	防災科学技術研究所	20	17	--	20	17	15	0.1m
福島	相馬*1	気象庁	20	18	18	20	21	11	0.2m
	いわき市小名浜	気象庁	20	--	--	20	20	22	13
	福島沖 50kmA*3	防災科学技術研究所	20	17	32	20	17	37	0.1m

- は値が決定できないことを示す。

観測値は、所属機関の観測波形データをもとに気象庁が検出した値。精査により変更される場合がある。

*1 は巨大津波計により観測されたことを示す。(観測単位は0.1m)

*2 はGNSS波浪計により観測されたことを示す。(観測単位は0.1m) 沿岸では津波は更に高くなる。

*3 は海底津波計により観測された水圧を海面昇降に換算し、検潮所の観測値と同様の方法で読み取った値を示す。(観測単位は0.1m) 沿岸では津波は更に高くなる。

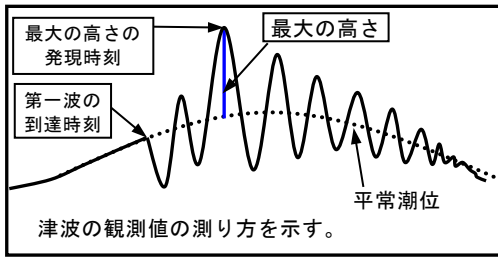


図6-1 津波の測り方の模式

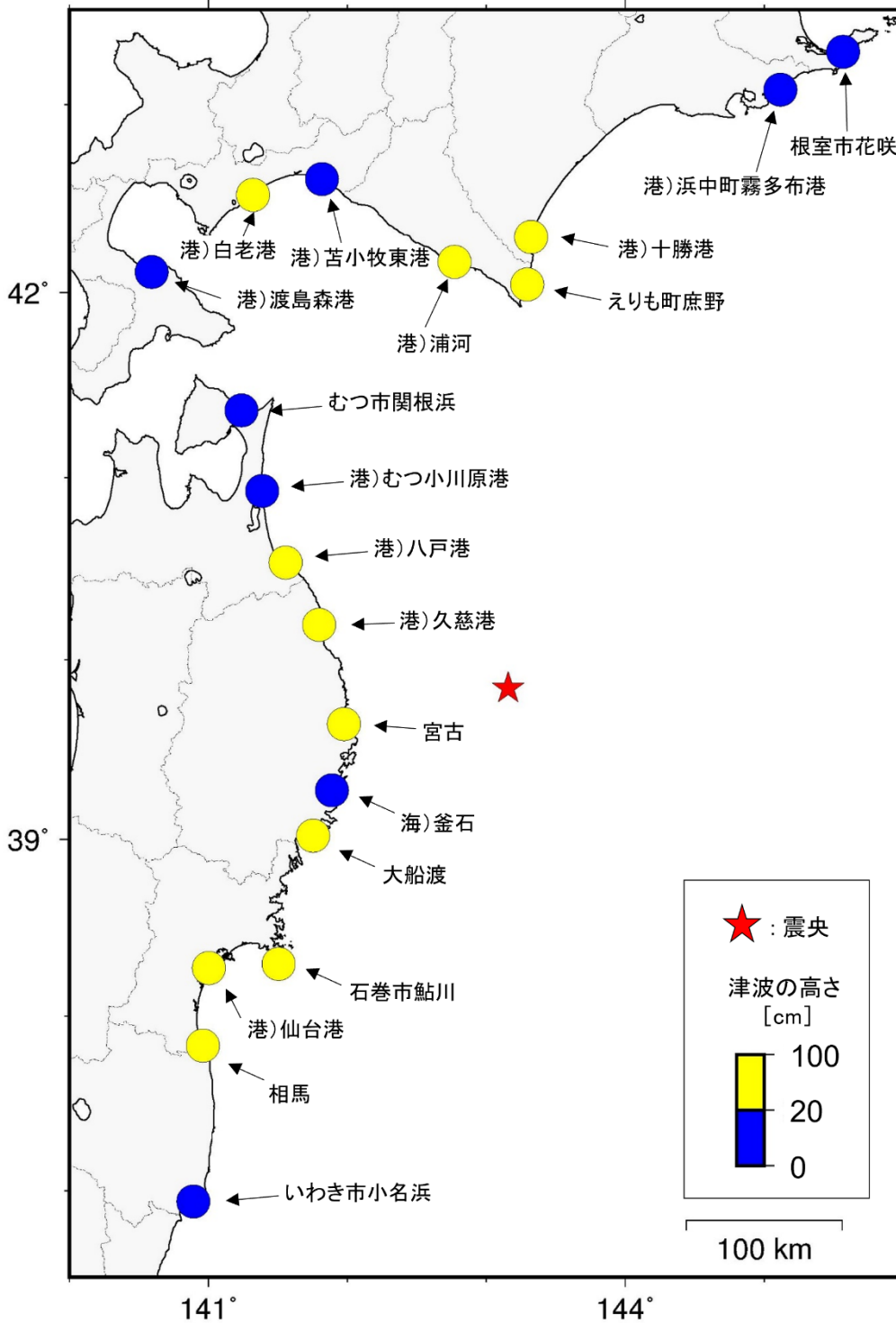


図6-2 (1) 沿岸で津波を観測した地点
港)は国土交通省港湾局、海)は海上保安庁の所属であることを示す。

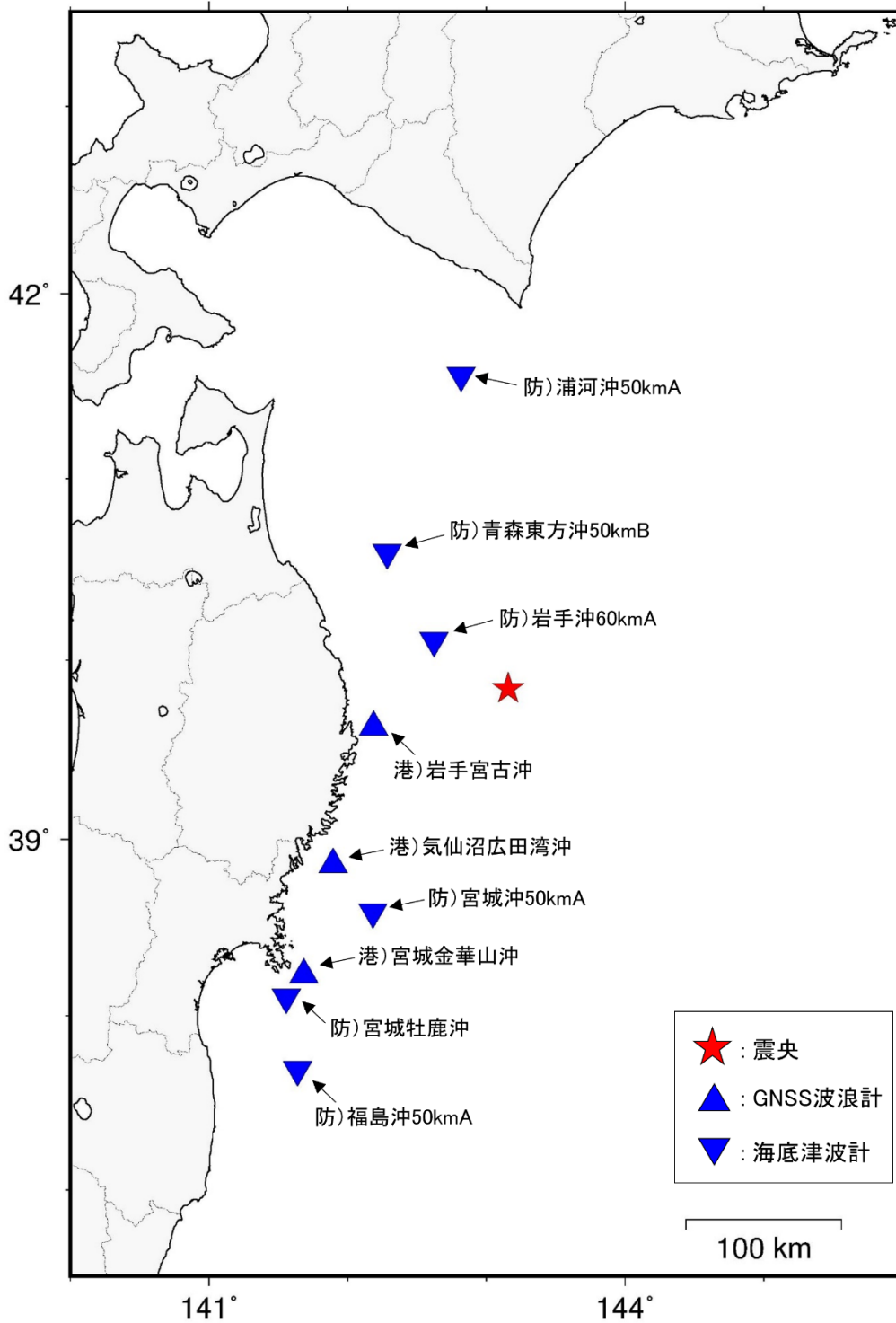


図6-2(2) 沖合で津波を観測した地点
 港)は国土交通省港湾局、防)は防災科学技術研究所の所属であることを示す。
 また、三角形はGNSS波浪計、逆三角形は海底津波計であることを示す。

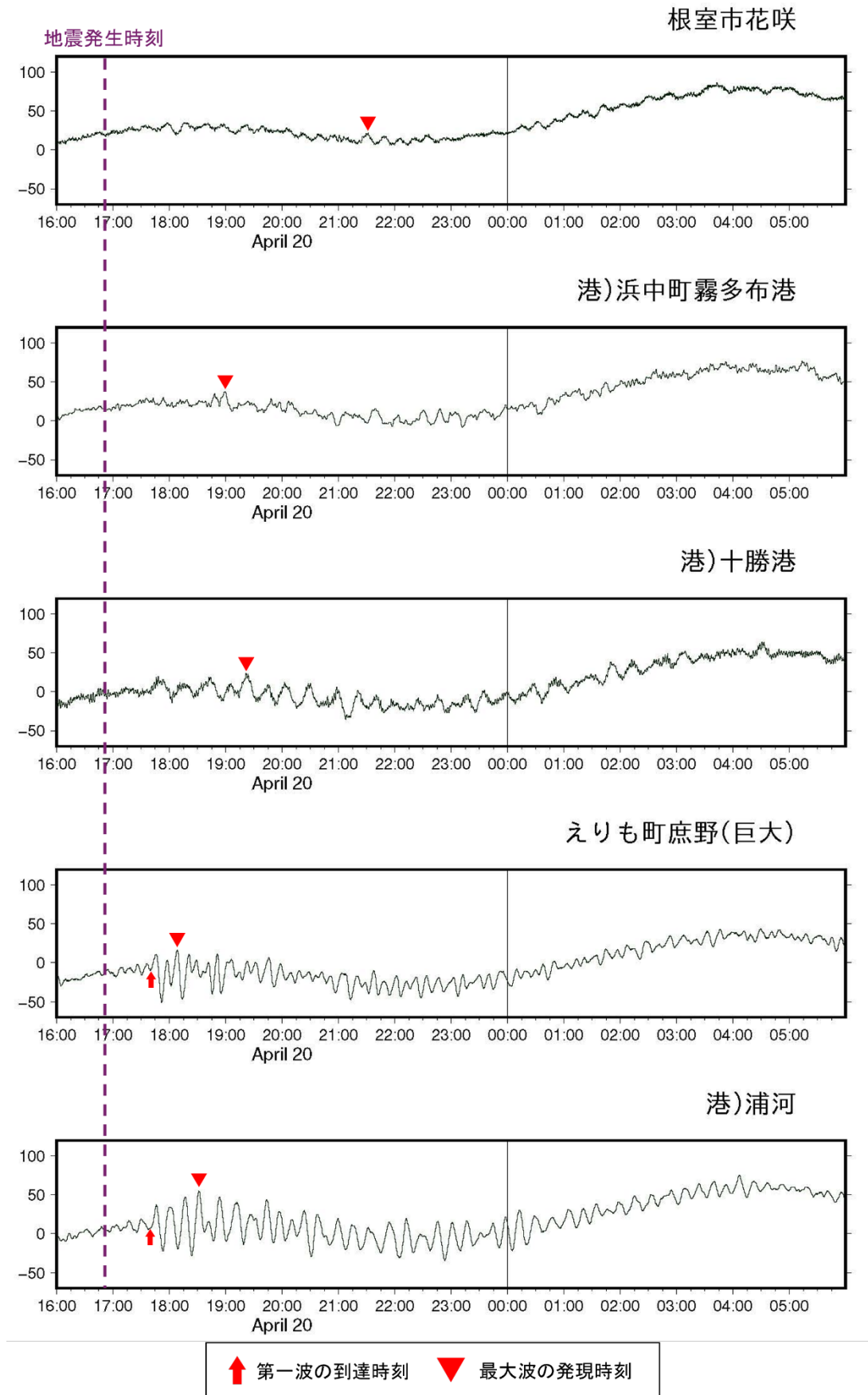


図 6-3 (1) 沿岸観測点の津波波形（2026 年 4 月 20 日 16 時から 21 日 06 時まで）（続く）
 縦軸の単位は cm。港)は国土交通省港湾局の所属であることを表す。

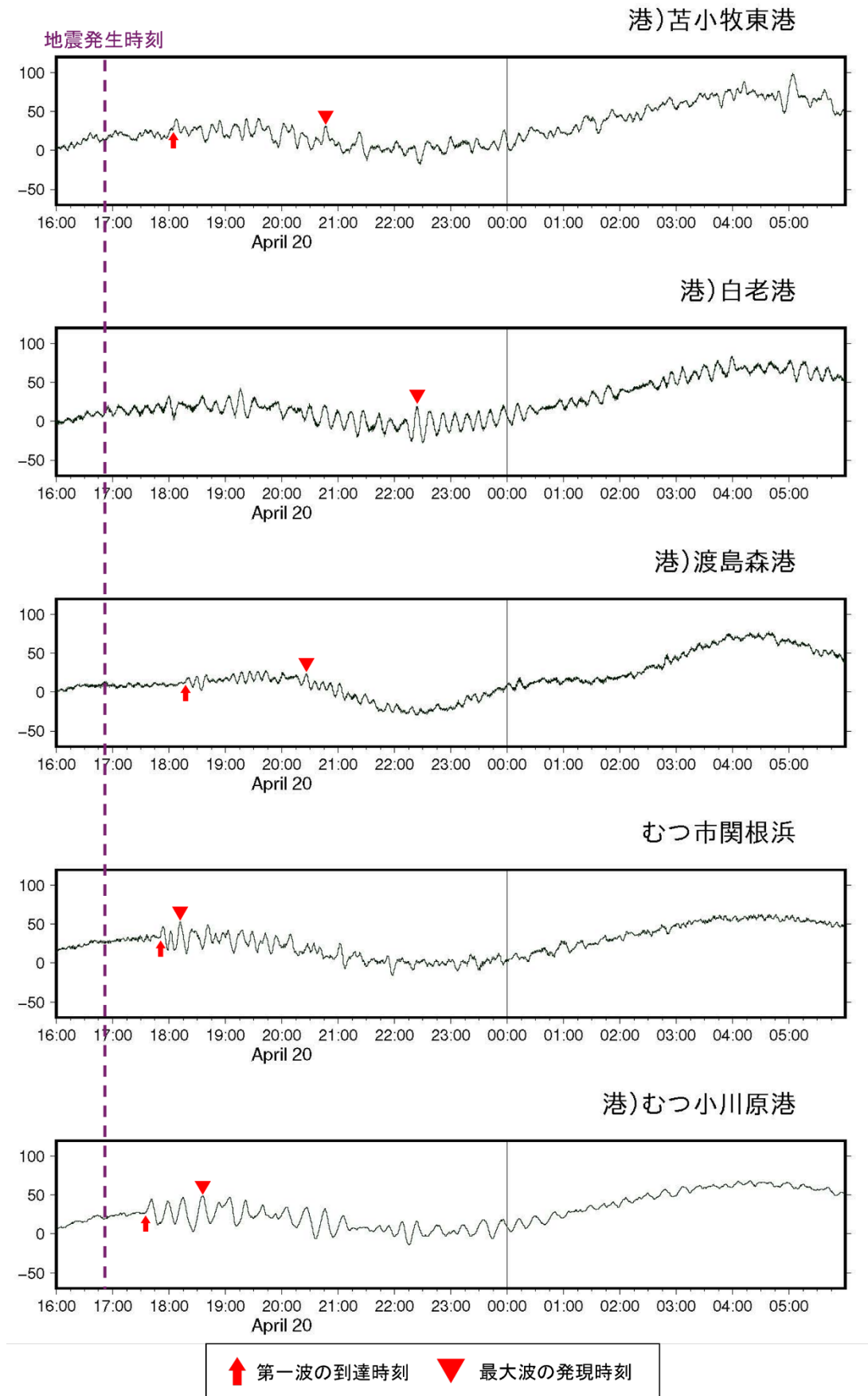


図 6-3 (1) 沿岸観測点の津波波形（2026 年 4 月 20 日 16 時から 21 日 06 時まで）（続く）
 縦軸の単位は cm。港)は国土交通省港湾局の所属であることを表す。

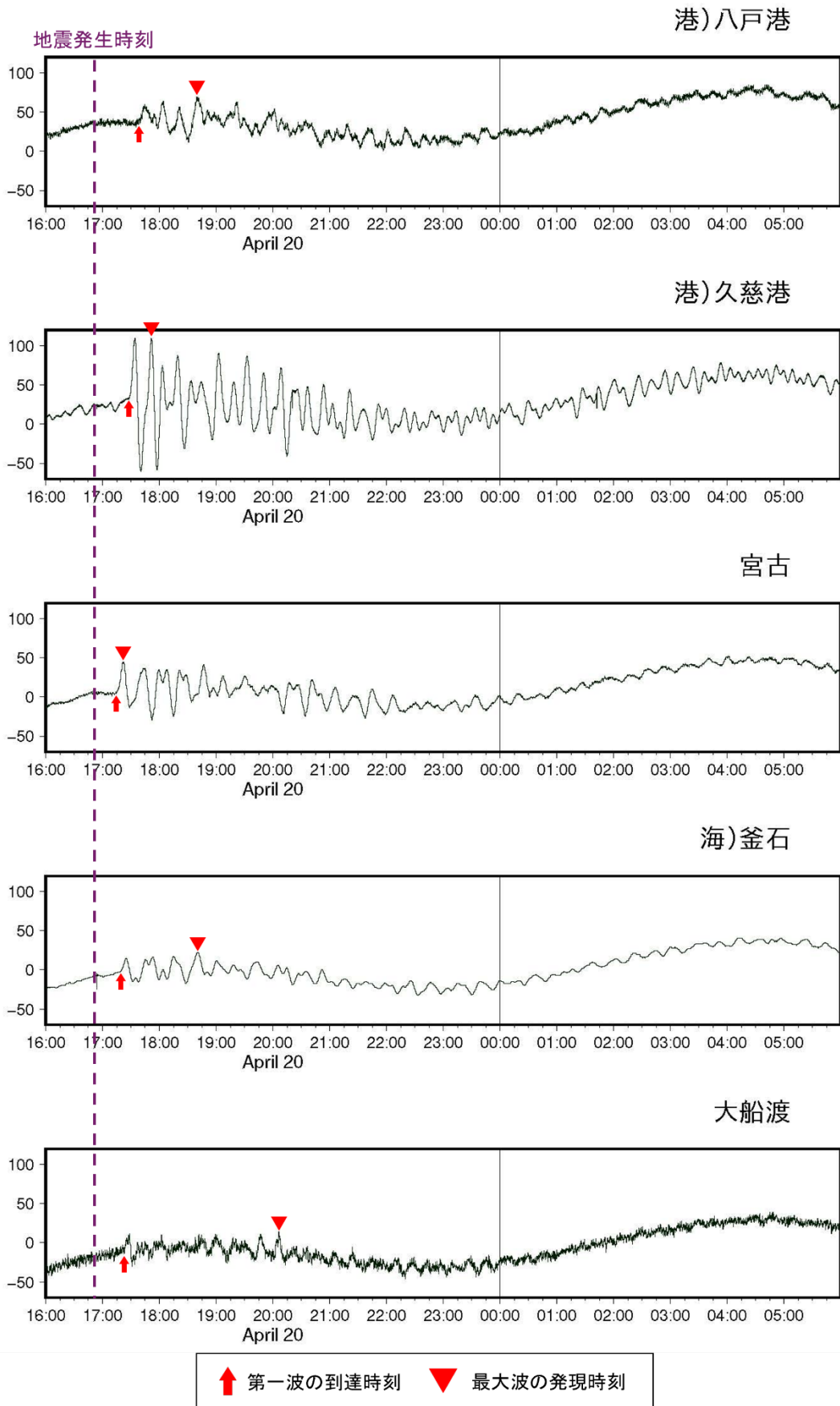


図6-3 (1) 沿岸観測点の津波波形（2026年4月20日16時から21日06時まで）（続く）
縦軸の単位はcm。港)は国土交通省港湾局、海)は海上保安庁の所属であることを表す。

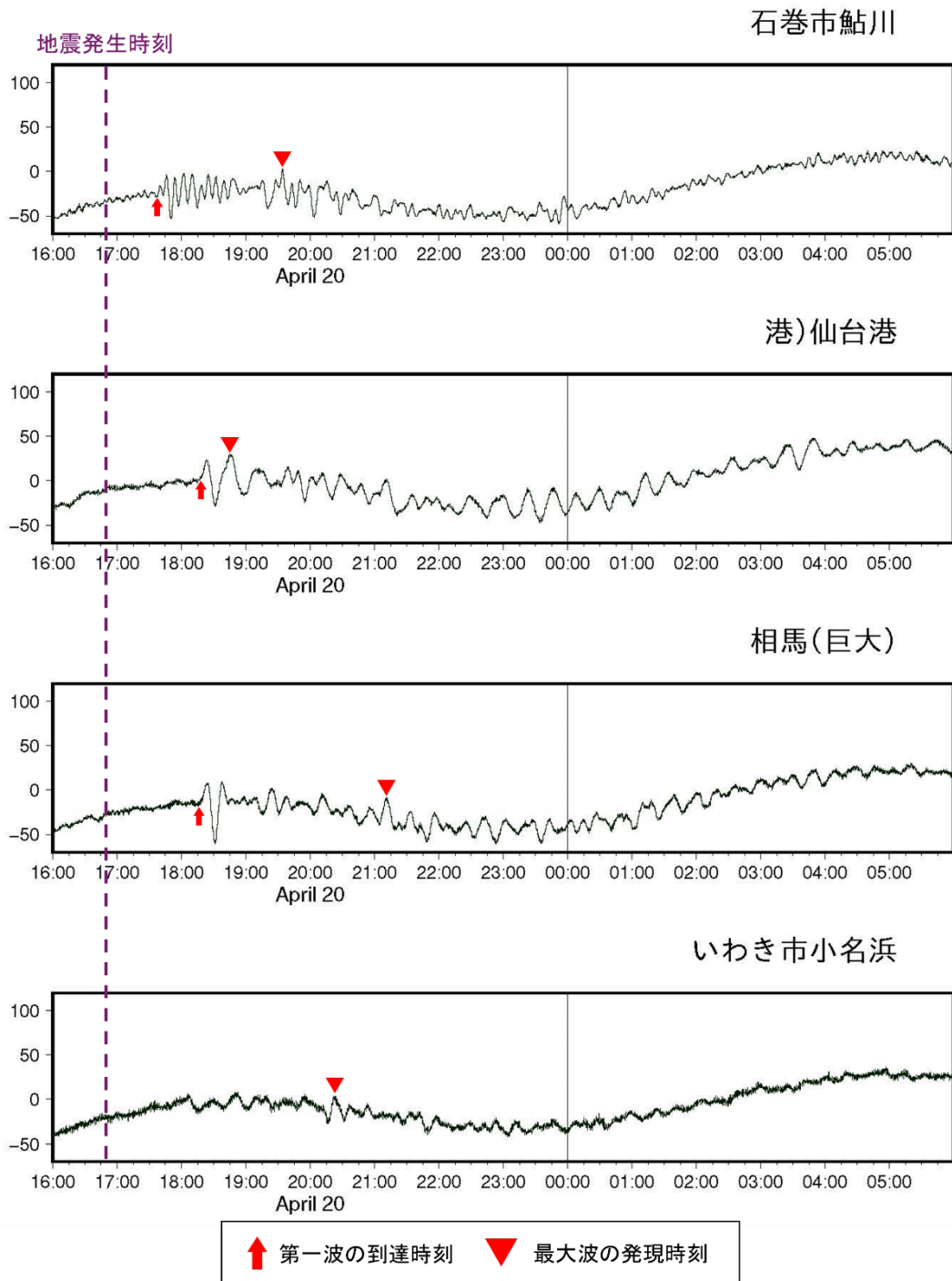


図 6 - 3 (1) 沿岸観測点の津波波形（2026 年 4 月 20 日 16 時から 21 日 06 時まで）
縦軸の単位は cm。港)は国土交通省港湾局の所属であることを表す。

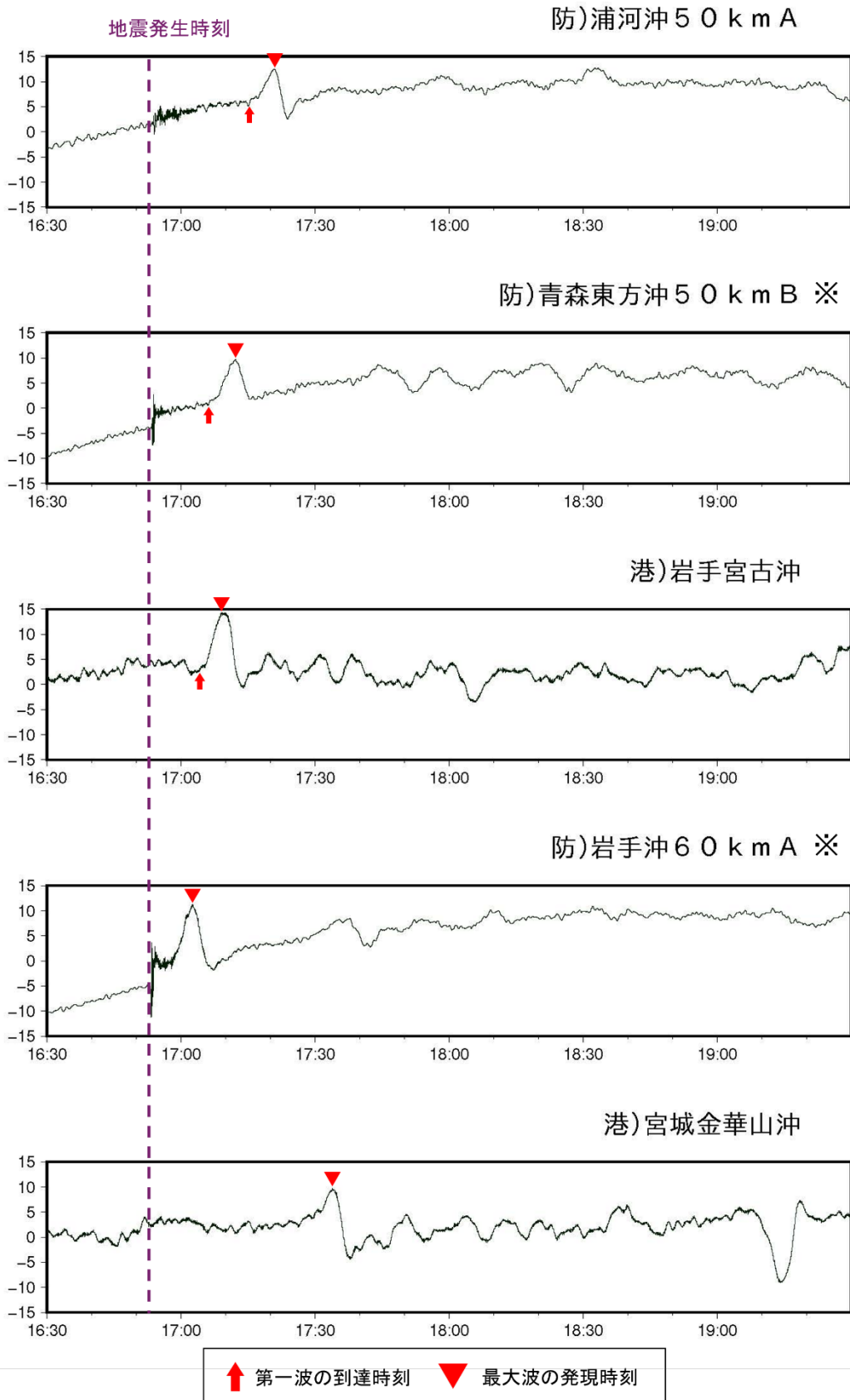


図6-3(2) 沖合観測点の津波波形(2026年4月20日16時30分から19時30分まで)(続く)
 防)は防災科学技術研究所、港)は国土交通省港湾局の所属であることを表す。縦軸の高さはcmで、国土交通省港湾局の波形はGNSS波浪計で観測された値、防災科学技術研究所の波形は海底津波計で観測された水圧を海面昇降に換算した値である。初動と最大波の発現時刻は、検潮所の観測値と同様の方法で読み取った時刻を示す。※を付した観測点の波形には地震発生時に自然現象ではない階段状の変化が見られる。

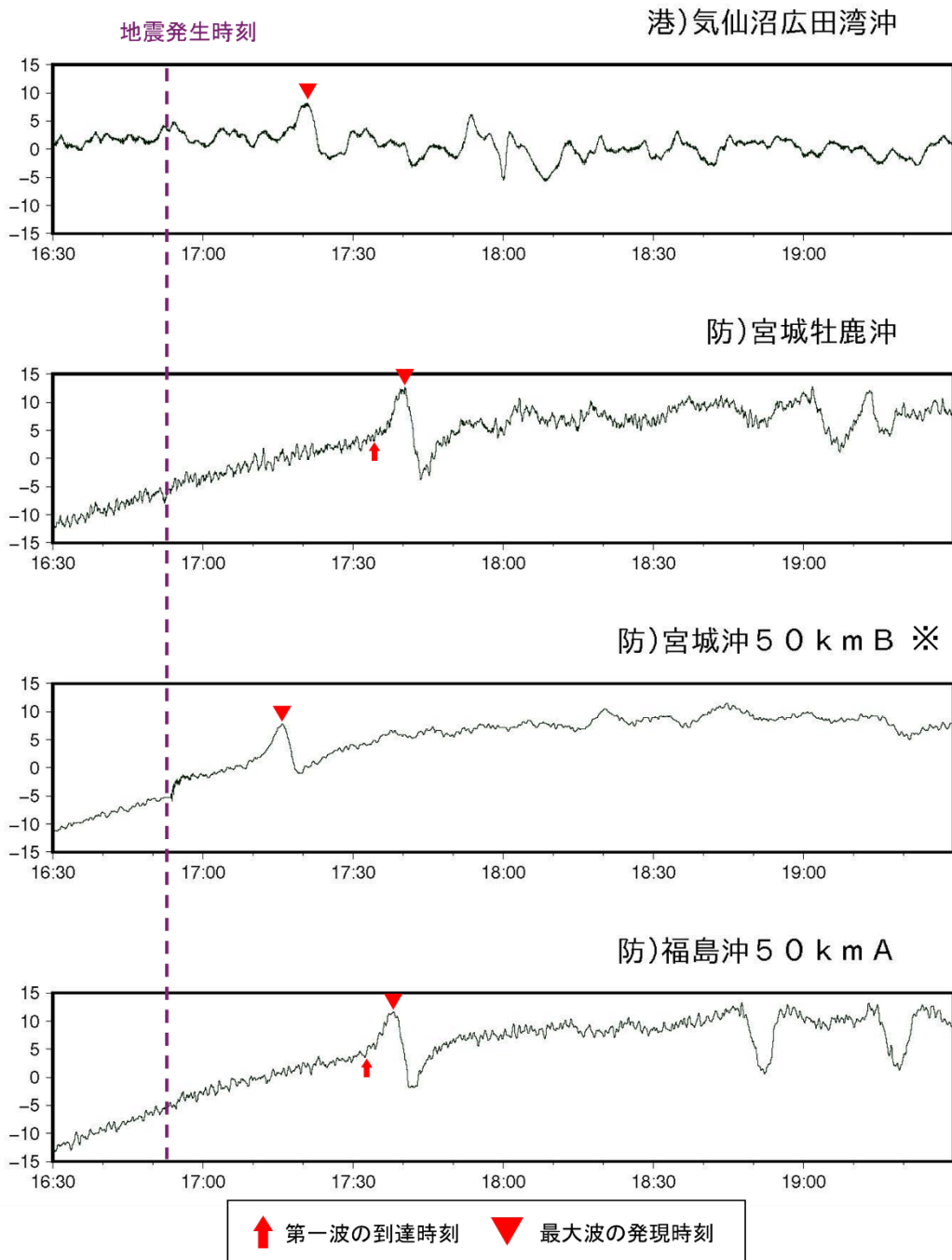


図 6-3 (2) 沖合観測点の津波波形 (2026 年 4 月 20 日 16 時 30 分から 19 時 30 分まで)

防)は防災科学技術研究所、港)は国土交通省港湾局の所属であることを表す。縦軸の高さは cm で、国土交通省港湾局の波形は GNSS 波浪計で観測された値、防災科学技術研究所の波形は海底津波計で観測された水圧を海面昇降に換算した値である。初動と最大波の発現時刻は、検潮所の観測値と同様の方法で読み取った時刻を示す。※を付した観測点の波形には地震発生時に自然現象ではない階段状の変化が見られる。

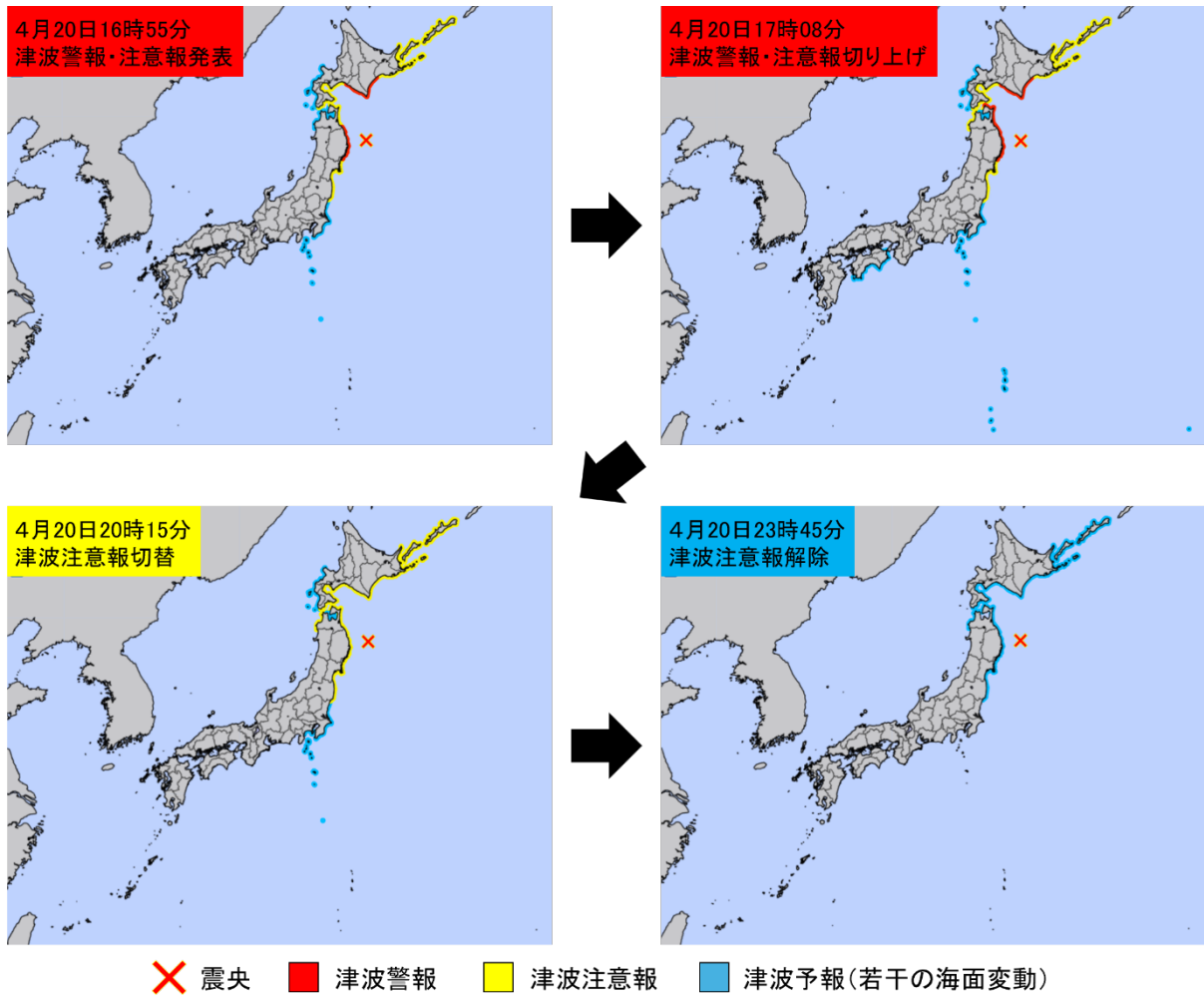


図6-4 発表した津波警報・注意報